

9月の園だより

令和8年度 松葉保育園

今年の夏は、昨年より気温の低い日が多く、子ども達は、夏ならではの水あそび、プール遊びを十分に楽しむことができました。短い期間ではありましたが、日々の経験の積み重ねの中で、一人ひとり成長を感じることができました。

今月から本格的に運動会練習が始まります。練習を通して、苦手な事にもチャレンジする気持ちや友だちと一緒に頑張る楽しさが感じられるようにしていきたいと思います。

【今月の目標】 生活のリズムを整え、運動会の練習に参加し、楽しんで行く。
9月クラスから

<u>すずらん</u> リレー、鉄棒等、様々な運動あそびを行い楽しんで体を動かしていきます。その中で少し難しい事、苦手な事にも自分なりの目標を持って挑戦し、達成感を味わえるように、みんなで励まし合っていきます。	<u>きく・ゆり</u> 水遊びを楽しんだ先月。今月からはお散歩等の戸外遊びを楽しみたいと思います。秋の自然をたくさん見つけたり、運動会に向けて体力もつけていきます。
<u>なでしこ</u> 季節の変化を感じながら散歩に出掛けます。運動会に期待を持ち、友だちと一緒に楽しく体を動かしていきます。また、最後まで諦めず頑張るなどの内面の成長も大切に见守っていききたいです。	<u>もも</u> 運動会に向けて一本橋や山登り、フープくぐりを取り入れながら、身体を動かして遊びます。秋のはじまりを感じながら楽しく歩く経験を増やしていきます。
<u>すみれ</u> 敬老会に向けて伝承遊びを知り歌って踊ることを楽しみます。また、運動会の競技で行う鉄棒、手押し車、パラバルーンなど褒めながら楽しんで取り組んでいきます。	<u>たけ</u> 喃語も増え始め、保護者やお友だちと笑顔でやりとりする姿も見受けられるようになりました。一人ひとりのペースに合わせた、安心できる環境を整え、秋の自然に触れながら過ごします。

行事予定

1日（火）	防災引き渡し訓練（16時より）	17日（木）	秋の健康診断・乳児健診
2日（水）	巡回指導	18日（金）	敬老会
4日（金）	プール終了	19日（土）	布団乾燥
10日（木）	身体測定	29日（火）	誕生日会
11日（金）	園のお祭り	30日（水）	運動会総練習
12日（土）	父母の会（役員の方）	1日（木）	運動会総練習（雨天予備日）

- ★体操教室 2日・3日・9日・16日・24日
- ★リズム教室 4日（金）・14日（月）
- ★リズム 虫のこえ・あき・運動会・おまつり

★ 保育のひろば ★

「十五夜」

お月見の風習は、中国の唐時代の観月宴「中秋節」に由来し、日本には平安時代に伝わったとされています。十五夜とは、旧暦の8月15日の夜の事です。「中秋の名月」の名前も旧暦に由来します。「中秋」とは、旧暦8月15日のことで、7月を初秋、8月を仲秋、9月を晩秋と呼んでいたことからこの名前がつけました。旧暦は月の満ち欠けで日付が決められています。新月になる日の翌月となります。ですから中秋の名月は毎年同じ日にならないのです。

お月見の団子は、これからの収穫を祈り、米の団子をお供えしたのが由来だとされています。また、十五夜は、この時期に収穫される芋をお供えしたことから「芋名月」とも呼ばれています。

ススキをお供えするのは、稲穂の代わりといわれています。十五夜は秋の収穫に感謝する祭りとしても庶民に広まりました。ススキは魔除けになるとされ、供えたススキを家の軒に吊るしておくと一年間病気をしないとされています。

お月見というと中秋の名月（十五夜）ですが、古来より日本では十三夜の月も大変美しいとされてきました。十五夜は中国の行事が日本に伝わったものですが、十三夜の月見は日本独特の風習です。由来は諸説があり、醍醐天皇の時代に開かれていた観月の宴が風習化したものと言われています。昔は、十五夜に月見をしたら十三夜の月も愛でるものとされていました。片方だけでは「方月見」といって縁起が悪いといわれたそうです。

今年の十五夜は9月25日（金曜日）、十三夜は10月23日（金曜日）です。
お供え物・・・13個の月見団子やススキです。



空気の澄んだ秋の夜に、ご家族で十五夜、十三夜を観月してみてはいかがでしょうか？
いつまでも大切にしたい美しい風習です。

お知らせ

★8月より入職しました小牟禮 遥花
薬師丸 亜紀子（事務）よろしくお願いします。



★用品の販売をなでしこ組にて行います。
3日（木）・11日（金）の16時～18時30分です。

★まだまだ、暑い日が続きますので、水筒の量を多めに入れてきてください。（幼児クラス）

★運動会練習が始まりますので、9時までには登園しましょう。

★お子様が脱水にならないよう、ご家庭で水分補給（水又は麦茶など）をしっかりさせてから登園をお願いします。